

# 第 141 回 日本医学放射線学会 中国・四国地方会

## プログラム

会 期：2024 年 12 月 13 日（金）・14 日（土）

会 場：かがわ国際会議場・サンポートホール高松

〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1

当番世話人：西山佳宏（香川大学医学部 放射線医学講座）

事 務 局：香川大学医学部 放射線医学講座

〒761-0793

香川県木田郡三木町大字池戸 1750-1

TEL：087-891-2219 FAX：087-891-2220

E-mail：[rad141jimu-m@kagawa-u.ac.jp](mailto:rad141jimu-m@kagawa-u.ac.jp)

# 会場アクセス

高松シンボルトワー(かがわ国際会議場)・サンポートホール高松

〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1

<http://www.symboltower.com/>



## ◆ 鉄道でアクセス

- ・ JR 高松駅から徒歩約 3 分
- ・ ことでん高松築港駅から徒歩約 5 分

## ◆ 空路でアクセス

- ・ 高松空港からことでん高松空港連絡リムジンバス JR 高松駅行きで約 40 分

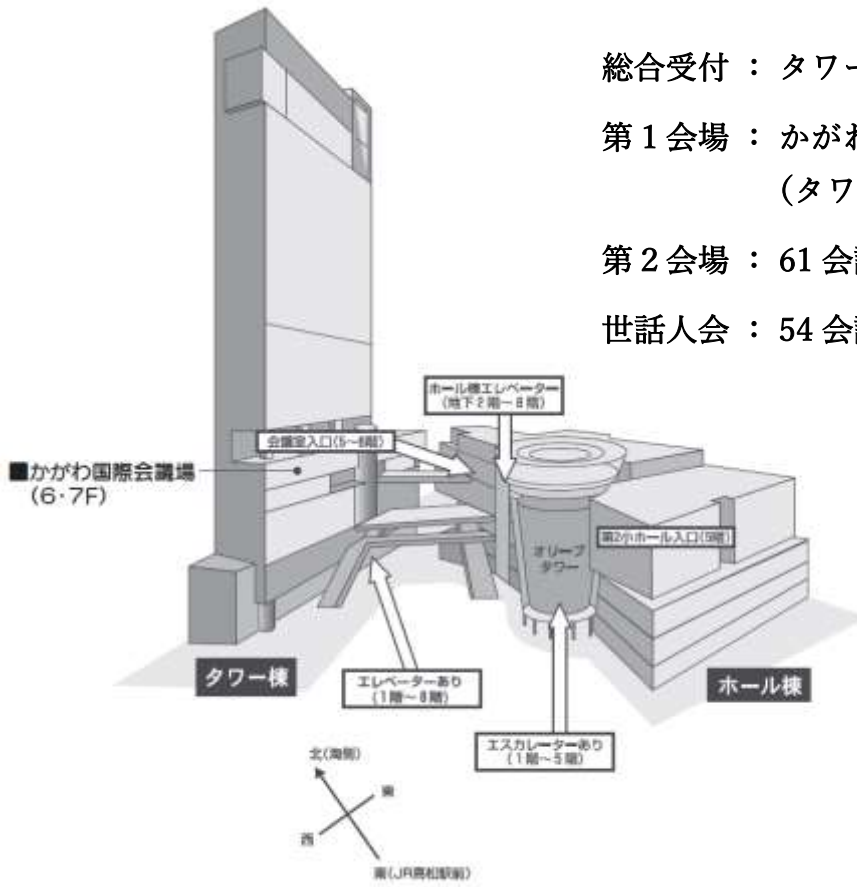
## ◆ 航路でアクセス

- ・ 高松港フェリー乗り場から徒歩約 5 分

## ◆ 高速道路でアクセス (高松自動車道)

- ・ 高知から 高松西 IC 経由で約 1 時間 55 分
- ・ 松山から 高松西 IC 経由で約 2 時間 30 分
- ・ 徳島から 高松中央 IC 経由で約 1 時間 30 分

# 会場案内図

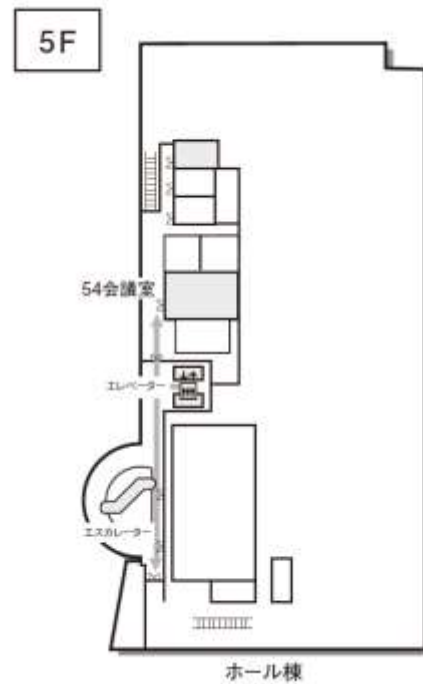


総合受付：タワー棟 6F ロビー

第1会場：かがわ国際会議場  
(タワー棟 6F)

第2会場：61 会議室 (ホール棟 6F)

世話人会：54 会議室 (ホール棟 5F)



# 参加者へのご案内

## 参加受付

2024年11月11日（月）～12月14日（土）

- ・参加申込は事前参加登録となっております。第141回日本医学放射線学会中国・四国地方会ホームページ「参加登録」から手続きをお願いします。

## 参加費

医師（会員）	5,000円
医師（非会員）・一般	
初期臨床研修医・医学生（大学院生は除く）	無料
名誉会員	

- ・初期臨床研修医・医学生の方は現地受付のみです。当日は「学会参加申込書」の提出と「初期研修医証明書」または「学生証」を提示してください。  
「学会参加申込書」と「初期研修医証明書」は第141回日本医学放射線学会中国・四国地方会ホームページ「参加登録」よりダウンロードできます。
- ・名誉会員の方は、現地受付でお声がけください。

## ネームカード・参加証明書・領収書

- ・参加登録後の「マイページ」>「お支払い」よりダウンロードいただけます。
- \* ネームカードおよび参加証明書は12/1（日）よりダウンロードいただけます。  
印刷し、当日は会場へご持参ください。ネームカードホルダーは当日、受付にご準備いたします。
- \* 本証明書だけでは日本医学放射線学会と日本専門医機構の学会参加単位は取得できません。参加単位取得には会場での会員ICカードによる登録が必要です。
- \* 再発行・宛名変更はできません。
- \* ダウンロード期限は2025年1月31日（金）です。
- \* 本学会は公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの補助事業です。  
補助金交付のため受付でのアンケートにご協力ください。

## 学会認定参加単位と機構認定参加単位および領域講習単位取得について

【日本医学放射線学会中国・四国地方会】

参加単位（学会認定 単位5, 機構認定 単位2）

特別講演（領域講習\_\_診断 単位1）

教育セミナーⅠ（領域講習\_\_診断 単位1）

教育セミナーⅡ（領域講習\_\_診断 単位0.5/治療 単位0.5）

\*総合受付にて、日本医学放射線学会と日本専門医機構が認定する参加単位を取得する手続きを「会員 IC カード」を用いて行います。会員の方は「会員 IC カード」を必ずご持参ください。

\*専攻医で会員 IC カードが未だ届いていない先生は会場受付にお申し出ください。この際、会員番号が必要となります。

\*領域講習受講単位取得のため、会員 IC カードによる登録を行います。登録可能な時間は以下の通りです。

- ・入室時：講習開始 10 分前（予定）～講習開始 15 分後
- ・退室時：講習終了後～ 10 分以内
- ・原則として、受講中の退室は認められません。

### 参加される皆様へのお願い

下記に該当する方は、ご参加をお控えください。

- ・発熱（37.5 度以上）や風邪症状がある方、体調不良の方
- ・その他、感染制御の観点から現地会場への入場が好ましくないと判断される方

### 年会費・新入会受付・会員 IC カードの発行

会場での受付・発行はいたしておりません。

### プログラム・抄録集

第 141 回日本医学放射線学会中国・四国地方会ホームページに掲載し、配布はございません。WEB 版を各自でダウンロードしご持参ください。

### クローク

タワー棟 6F ロビーに設けます。

### 懇親会

開催いたしません。

### 企業展示

企業展示へぜひお立ち寄りください。フリードリンクコーナーをご用意しております。

会場：タワー棟 6F ロビー

日時：2024 年 12 月 13 日（金）・14 日（土）会期中

出展者：バイエル薬品株式会社、PSP 株式会社、富士フイルムメディカル株式会社  
東レ・メディカル株式会社（敬称略・順不同）

### その他

会場では、携帯電話をマナーモードに設定してください。会場内は禁煙です。許可の無い掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りします。

# 座長・演者へのご案内

## PC 受付

12月13日（金）10：30～、12月14日（土）8：30～

セッション開始30分前までにPC受付（タワー棟6Fロビー）にて発表データの試写並びに受付をお済ませください。発表データはUSBフラッシュメモリーで準備してご持参ください。PCセンターにて試写は可能ですが、データの修正はできません。

## 発表時間

セッション	発表	質疑	備考
特別講演	60分		
教育講演Ⅰ	50分		お弁当をご用意しております
教育講演Ⅱ	50分		軽食をご用意しております
教育セミナーⅠ	90分		
教育セミナーⅡ	60分		
一般演題	6分	2分	

## 演者の先生へ

- ・ご発表の15分前には講演会場内に入室いただき、前演者の発表が始まりましたら、次演者席にご着席ください。
- ・舞台上にはモニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。
- ・発表終了1分前に黄色ランプ、終了超過時に赤色ランプが点灯します。
- ・円滑な進行のため時間厳守でお願いします。

## 座長の先生へ

- ・来場確認のため、まずは受付へお越しください。
- ・会場では、担当セッション開始15分前までに場内の次座長席へご着席ください。
- ・進行は座長に一任いたしますが、時間厳守にてお願いいたします。

## 発表形式

- ・全てPCを用いた口頭発表です。会場にはWindows PCのみ用意します。PowerPointを用いてスライドを作成してください。
- ・PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・会場のスクリーンサイズは4：3です。

### 〈発表データ持込みの場合〉

- ・作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- ・発表データのライドサイズは「4：3」で作成してください。（16：9 でも投影可能ですが、画面サイズが小さくなりますことを予め了承ください。）
- ・フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。  
MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝  
Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman
- ・動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。
- ・発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

### 〈PC 本体持込みの場合〉

- ・Mac で作成したものと動画を含む場合は、ご自身の PC 本体をご持参ください。
- ・会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、HDMI（図参照）です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- ・再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。



## 利益相反報告について

筆頭演者および当該臨床研究責任者は抄録登録時から遡り過去 3 年以内において自己申告が必要になります。利益相反がある場合、日本医学放射線学会 HP「学会案内」>「利益相反」をご確認いただき、事務局まで自己申告書をご提出ください。

香川大学医学部放射線医学講座内  
第 141 回日本医学放射線学会 中国・四国地方会事務局  
〒761-0793 香川県木田郡三木町大字池戸 1750-1  
E-mail : rad141jimu-m@kagawa-u.ac.jp

発表時にはすべての発表者に利益相反の有無を開示することが義務づけられています。スライド 2 枚目に開示スライドを提示してください。

# 日程のご案内

## 特別講演

日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習\_診断]

共催：日本メジフィジックス株式会社

日時：2024年12月13日（金） 16：50～17：50

会場：タワー棟 6F かがわ国際会議場（第1会場）

座長：西山 佳宏 先生（香川大学医学部 放射線医学講座 教授）

講師：伊藤 浩 先生（福島県立医科大学医学部 放射線医学講座 主任教授）

演題：「認知症の画像診断 一疾患修飾薬とアミロイドPET検査一」

## 教育講演 I

共催：GEヘルスケアファーマ株式会社

日時：2024年12月13日（金） 12：45～13：35

会場：タワー棟 6F かがわ国際会議場（第1会場）

座長：原田 雅史 先生（徳島大学大学院医歯薬学研究部 放射線医学分野 教授）

講師：國弘 佳枝 先生（山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座 講師）

演題：『放射線科医が知っておきたい造血幹細胞移植後の肺合併症』

## 教育講演 II

共催：テルモ株式会社

日時：2024年12月14日（土） 9：00～9：50

会場：タワー棟 6F かがわ国際会議場（第1会場）

座長：小山 貴 先生（倉敷中央病院 放射線診断科）

講師：松田 恵 先生（愛媛大学大学院医学系研究科放射線医学）

演題：『CTでの造影剤減量撮影について ～当院での経験から～』

## 教育セミナー I

日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習\_診断]

日時：2024年12月13日（金） 11：05～12：35

会場：タワー棟 6F かがわ国際会議場（第1会場）

座長：則兼 敬志 先生（香川大学医学部 放射線医学講座）

1. 総論 放射線生物学

西淵 いくの 先生（広島大学大学院医系科学研究科 放射線腫瘍学）



2. 放射線診断学：各論 脊椎・脊髄  
檜垣 篤 先生（川崎医科大学放射線診断学教室）
3. 放射線診断学：各論 泌尿器・後腹膜病変  
吉田 理佳 先生（島根大学 放射線医学講座）

## 教育セミナーⅡ

日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習\_診断/治療]

日時：2024年12月14日（土） 10：00～11：00

会場：タワー棟 6F かがわ国際会議場（第1会場）

座長：室田 真希子 先生（香川大学医学部 放射線医学講座）

4. 総論 IVR 総論（血管造影を含む）  
福山 直紀 先生（愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学講座）
5. 放射線治療学：各論 悪性リンパ腫・造血器腫瘍  
田邊 新 先生（岡山大学学術研究院医歯薬学域 陽子線治療学講座）

\*教育セミナー資料は、ホームページからダウンロードしてご利用ください

## 若手奨励賞 受賞式

- ・研修医・学生セッション発表者の皆さま  
12月13日（金）16：30から第1会場で授賞式を行います。対象セッションの発表者の皆様はできるだけご参加ください。
- ・審査委員の先生へ  
当日、審査をお願いいたします。事前に送付しております投票用紙をお忘れの方は受付までお越しください。審査終了後、15：00までに受付にご提出ください。

## 世話人会

日本医学放射線学会中国・四国地方会 世話人会

日時：2024年12月13日（金） 11：10～12：10

会場：サンポートホール棟 5F 会議室 54 会議室

中国・四国放射線治療懇話会 世話人会

日時：2024年12月14日（土） 13：00～13：45

会場：サンポートホール棟 6F 会議室 62 会議室

# 日程表

1日目 12月13日 (金)

	第1会場 かがわ国際会議場 (タワー棟6F)	第2会場 61会議室 (ホール棟6F)
11:00	11:00 開会の辞 11:05~12:35 教育セミナー I	
12:00		
13:00	12:45~13:35 教育講演 I	
14:00	13:45~14:35 研修医・学生	13:45~14:35 骨軟部・その他
15:00	14:40~15:20 心・血管	14:40~15:05 中枢神経・頭頸部
16:00	15:30~16:20 泌尿生殖器・後腹膜	15:10~15:45 核医学
17:00	16:30~16:40 若手奨励賞 授賞式 16:50~17:50 特別講演	15:50~16:25 IVR I
18:00		
19:00		
20:00		

# 日程表

2日目 12月14日 (土)

	第1会場 かがわ国際会議場 (タワー棟6F)	第2会場 61会議室 (ホール棟6F)
9:00	9:00~9:50 教育講演Ⅱ	
10:00	10:00~11:00 教育セミナーⅡ	10:00~10:50 治療Ⅰ
11:00	11:10~11:45 肝胆膵脾	10:55~11:35 治療Ⅱ
12:00	11:50~12:15 胸部	11:40~12:15 IVRⅡ
	12:20 閉会の辞	
13:00		
14:00		第75回中国・四国放射線治療懇話会
		14:00 開会の辞
		14:05~14:55 教育講演
15:00		15:10~16:10 特別講演
16:00		16:10 閉会の辞
17:00		
18:00		

## 1日目 12月13日(金)

研修医・学生

【第1会場】 13:45~14:35

座長：三好 啓介（山口大学 放射線科）

### 1. HCCと鑑別困難であった肝孤立性壊死性結節の1例

守友 将貴<sup>1)</sup>、西原 礼介<sup>2)</sup>、橋本 悠希子<sup>2)</sup>、中木 優羽<sup>2)</sup>、張 越<sup>2)</sup>、岡田 康平<sup>2)</sup>、海地 陽子<sup>2)</sup>、諏訪 敬昭<sup>3)</sup>、山口 拓朗<sup>3)</sup>、香山 茂平<sup>3)</sup>、佐々木 秀<sup>3)</sup>、相坂 康之<sup>4)</sup>、在津 潤一<sup>5)</sup>

1) JA 広島総合病院 臨床研修課、2) JA 広島総合病院 画像診断部、3) JA 広島総合病院 外科、  
4) JA 広島総合病院 消化器内科、5) JA 広島総合病院 病理診断科

### 2. 骨盤骨折における Corona mortis (死冠動脈) からの出血の1例

友田 悠希<sup>1)</sup>、馬越 紀行<sup>2)</sup>、松井 裕輔<sup>3)</sup>、富田 晃司<sup>2)</sup>、岡本 聡一郎<sup>2)</sup>、宗友 一晃<sup>2)</sup>、生口 俊浩<sup>4)</sup>、平木 隆夫<sup>3)</sup>

1) 岡山大学病院 卒後臨床研修センター、2) 岡山大学病院 放射線科、3) 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 放射線医学、4) 岡山大学学術研究院 保健学域

### 3. 膀胱発生の inflammatory myofibroblastic tumor の1例

森脇 聡美<sup>1)</sup>、村上 敦史<sup>2)</sup>、北尾 慎一郎<sup>2)</sup>、夕永 裕士<sup>2)</sup>、落合 諒也<sup>2)</sup>、権田 拓郎<sup>2)</sup>、山路 大輔<sup>2)</sup>、川口 萌<sup>2)</sup>、能登 一輝<sup>2)</sup>、桑本 聡史<sup>3)</sup>、藤井 進也<sup>2)</sup>

1) 松江赤十字病院 研修医、2) 鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野、3) 鳥取大学医学部 病理学講座

### 4. 心筋遅延造影 CT における Deep learning-based noise reduction(DLNR)法の画質改善効果についての検証

牧 智弘<sup>1)</sup>、小林 祐介<sup>2)</sup>、吉田 和樹<sup>2)</sup>、田邊 裕貴<sup>2)</sup>、細川 貴晶<sup>2)</sup>、城戸 輝仁<sup>2)</sup>

1) 愛媛大学 医学部 医学科、2) 愛媛大学大学院 医学系研究科 放射線医学

### 5. 術後24年を経て食道に再発をきたした乳癌の一例

坂本 奈緒巳<sup>1)</sup>、金重 総一郎<sup>1)</sup>、磯崎 博司<sup>2)</sup>

1) 岡山中央病院 研修医、2) おおもと病院 外科

### 6. 腎門部に発生した異所性副腎皮質腺腫の1例

吉村 紀子<sup>1)</sup>、八十川 和哉<sup>2)</sup>、中村 博貴<sup>2)</sup>、渡部 博之<sup>2)</sup>、山本 亮<sup>2)</sup>、福倉 良彦<sup>3)</sup>、玉田 勉<sup>2)</sup>

1) 川崎医科大学附属病院 良医育成支援センター、2) 川崎医科大学 放射線診断学、3) 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学

1日目 12月13日(金)

心・血管

【第1会場】 14:40~15:20

座長：吉田 和樹（愛媛大学医学部附属病院 放射線科）

**7. 肺静脈隔離術後に肺静脈狭窄を来たし、静脈梗塞を呈したと思われる症例**

三好 啓介、伊東 克能、田辺 昌寛、國弘 佳枝、小林 大河、成清 紘司  
山口大学医学部附属病院 放射線科

**8. IgG4 関連冠動脈周囲炎の1例**

太田 圭祐<sup>1)</sup>、大川 七子<sup>1)</sup>、北山 貴裕<sup>1)</sup>、浅野 雄大<sup>1)</sup>、榎本 怜子<sup>1)</sup>、檜垣 文代<sup>1)</sup>、児島 克英<sup>1)</sup>、宮脇 義丞<sup>2)</sup>、三木 崇史<sup>3)</sup>、綾田 善行<sup>4)</sup>、平木 隆夫<sup>5)</sup>  
1) 岡山大学病院 放射線科、2) 岡山大学病院 リウマチ・膠原病内科、3) 岡山大学病院 循環器内科、4) 岡山大学病院 病理診断科、5) 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 放射線医学

**9. 腹部動脈損傷との鑑別が困難であった外傷性下大静脈損傷の1例**

岡田 直大、石川 雅基、青木 亮平、東野 諒、滝本 龍、須磨 侑子、小野 千秋  
広島市立北部医療センター安佐市民病院 放射線診断科

**10. 興味ある画像経過を呈した感染性大動脈瘤の3例**

小畑 孝文、室田 真希子、石村 茉莉子、木村 成秀、遠迫 俊哉、今上 恵理、守田 理究、大和 徳幸、山本 由佳、西山 佳宏  
香川大学医学部 放射線医学講座

**11. 急性腹部大動脈閉塞をきたした大動脈原発血管肉腫の1例**

大友 麻衣<sup>1)</sup>、神吉 昭彦<sup>1)</sup>、福永 健志<sup>1)</sup>、前場 淑香<sup>1)</sup>、林田 稔<sup>1)</sup>、山本 亮<sup>1)</sup>、福倉 良彦<sup>2)</sup>、玉田 勉<sup>1)</sup>、古味 和晃<sup>3)</sup>、西村 広健<sup>3)</sup>  
1) 川崎医科大学 放射線診断学教室、2) 川崎医科大学 放射線機能・代謝画像診断学教室、3) 川崎医科大学 病理学教室

1 日目 12 月 13 日 (金)

泌尿生殖器・後腹膜

【第 1 会場】 15:30~16:20

座長：吉田 理佳 (島根大学医学部 放射線科)

**12. 副腎を原発とする悪性リンパ腫の一例**

櫻井 淳暢<sup>1)</sup>、矢吹 隆行<sup>1)</sup>、久住 研人<sup>1)</sup>、和田 裕子<sup>1)</sup>、中田 哲也<sup>1)</sup>、平木 隆夫<sup>2)</sup>

1) 岩国医療センター 放射線科、2) 岡山大学病院 放射線科

**13. 前立腺 STUMP(stromal tumor of uncertain malignant potential)の 1 例**

丸久 拓真<sup>1)</sup>、高橋 駿介<sup>1)</sup>、伊藤 久尊<sup>1)</sup>、中下 悟<sup>1)</sup>、小山 貴<sup>1)</sup>、能登原 憲司<sup>2)</sup>、杉山 恭平<sup>3)</sup>

1) 倉敷中央病院 放射線診断科 2)、倉敷中央病院 病理診断科、3) 倉敷中央病院 泌尿器科

**14. 繰り返し出血を伴い増大傾向を示した乳頭状腎細胞癌の一例**

鍵岡 秀樹、児嶋 優一、檜垣 篤、伊藤 康介、佐藤 祐樹、山本 亮、福倉 良彦、玉田 勉

川崎医科大学附属病院 放射線科

**15. 婦人科系の明細胞癌と診断された肝腫瘤の 1 例**

竹本 拓正<sup>1)</sup>、清水 輝彦<sup>1)</sup>、玉井 文明<sup>1)</sup>、細川 浩平<sup>1)</sup>、徳永 伸子<sup>1)</sup>、桐山 郁子<sup>1)</sup>、酒井 伸也<sup>1)</sup>、菅原 敬文<sup>1)</sup>、御厨 美洋<sup>2)</sup>、藤本 悦子<sup>3)</sup>、寺本 典弘<sup>4)</sup>

1) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科、2) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 肝・胆・膵外科、3) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 婦人科、4) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 病理科

**16. 胎盤内巨大血腫 (Breus' mole) の一例**

清水 悠太郎、森 拓也、成田 圭吾、富士 智世、秦 良一郎、岡崎 肇、稗田 雅司

県立広島病院 放射線診断科

**17. Zinner 症候群が疑われた一例**

岡田 隼、藤本 憲吾、内ノ村 聡

労働者健康安全機構 香川労災病院 放射線診断科

1 日目 12 月 13 日 (金)

骨軟部・その他

【第 2 会場】 13 : 45 ~ 14 : 35

座長：藤井 進也 (鳥取大学医学部 画像診断治療学分野)

**18. 腹壁に発生したホスホグリセリド結晶沈着症の 1 例**

権田 拓郎、村上 敦史、北尾 慎一郎、夕永 裕士、落合 諒也、山路 大輔、川口 萌、藤井 進也  
鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野

**19. 多発する骨髄病変を呈した自閉スペクトラム症(ASD)児の画像**

真鍋 悠利<sup>1)</sup>、福田 有子<sup>1)</sup>、井藤 千里<sup>1)</sup>、岡田 隆文<sup>2)</sup>、飛梅 祥子<sup>3)</sup>、横井 広道<sup>3)</sup>

1) 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 放射線科、2) 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 小児科、3) 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 小児整形外科

**20. 虚血性筋膜炎の 1 例**

鶴岡 幸太、岡田 知久、上田 瞳、山本 雄太、清家 翔平、松田 健、菊池 恵一  
松山赤十字病院 放射線科

**21. 無治療で長期生存した腹膜悪性中皮腫の 1 例**

原田 里佐<sup>1)</sup>、左村 和磨<sup>1)</sup>、山本 典子<sup>1)</sup>、大槻 花穂<sup>1)</sup>、石井 裕朗<sup>1)</sup>、森本 真美<sup>1)</sup>、橋村 伸二<sup>1)</sup>、都地 友紘<sup>2)</sup>、田村 麻衣子<sup>2)</sup>、平木 隆夫<sup>3)</sup>

1) 岡山赤十字病院 放射線科、2) 岡山赤十字病院 病理診断科、3) 岡山大学病院 放射線科

**22. A 群溶連菌感染症による原発性腹膜炎の一例**

山路 大輔、夕永 裕士、北尾 慎一郎、村上 敦史、落合 諒也、権田 拓郎、川口 萌、能登 一輝、藤井 進也

鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野 放射線科

**23. 他殺関連の死後 CT に関する検討**

東堀 遥<sup>1)</sup>、福本 航<sup>1,2)</sup>、帖佐 啓吾<sup>1)</sup>、三谷 英範<sup>1)</sup>、成田 圭吾<sup>1)</sup>、前田 章吾<sup>1)</sup>、長尾 正崇<sup>2)</sup>、原田 崇弘<sup>2)</sup>、粟井 和夫<sup>1,2)</sup>

1) 広島大学病院 放射線診断科、2) 広島大学病院 大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センター

1 日目 12 月 13 日 (金)

中枢神経・頭頸部

【第 2 会場】 14 : 40 ~ 15 : 05

座長 : 前田 章吾 (広島大学病院 放射線診断科)

**24. CNS tumor with BCOR internal tandem duplication の一例**

西森 祥<sup>1)</sup>、中路 康介<sup>1)</sup>、宮武 加苗<sup>1)</sup>、新田 紀子<sup>1)</sup>、仰木 健太<sup>1)</sup>、西森 美貴<sup>1)</sup>、泉 尊康<sup>1)</sup>、  
岩村 真実子<sup>1)</sup>、岡田 夏穂<sup>1)</sup>、本多 悠樹<sup>1)</sup>、戸井 慎<sup>2)</sup>、福田 仁<sup>3)</sup>、山上 卓士<sup>1)</sup>

1) 高知大学医学部 放射線診断・IVR 学講座、2) 高知大学医学部 病理診断部、3) 高知大学医学部 脳神経外科

**25. MRI が診断に有用であった巨細胞性動脈炎による虚血性視神経症の 1 例**

鎌村 直彦、飯田 悦史、井上 敦夫、砂田 潤希、伊東 克能

山口大学医学部附属病院 放射線科

**26. Photon counting detector-CT による脳動脈瘤血流改変ステント留置後の再構成閾数の検討**

檜垣 文代<sup>1)</sup>、長田 栞<sup>1)</sup>、高橋 優花<sup>1)</sup>、北山 貴裕<sup>1)</sup>、浅野 雄大<sup>1)</sup>、大川 七子<sup>1)</sup>、槇本 怜子<sup>1)</sup>、  
児島 克英<sup>2)</sup>、井上 智洋<sup>4)</sup>、森光 祐介<sup>4)</sup>、春間 純<sup>3)</sup>、平松 匡文<sup>3)</sup>、平木 隆夫<sup>5)</sup>

1) 岡山大学病院 放射線科、2) 倉敷成人病センター 放射線科、3) 岡山大学病院医療技術部 放射線部門、4) 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科学、5) 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 放射線医学



1日目 12月13日(金)

核医学

【第2会場】 15:10~15:45

座長：高岡 友紀子（徳島大学大学院医歯薬学研究部 放射線医学分野）

**27. 99m Tc-PYP シンチグラフィでのみ特異的所見を呈した心アミロイドーシスの1例**

今上 雅史、則兼 敬志、山本 由佳、佐野村 隆行、田中 賢一、三田村 克哉、高見 康景、村尾 光優、川西 隆史、西山 佳宏  
香川大学医学部 放射線医学講座

**28. 再発性多発軟骨炎の診断に FDG-PET が有用であった1例**

河野 洋佑、田辺 昌寛、伊東 克能  
山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座

**29. Comparative Imaging of Creutzfeldt-Jakob Disease: Two Cases with and without CCD**

Bollos Leah<sup>1)</sup>、音見 暢一<sup>3)</sup>、岡田 直子<sup>3)</sup>、松下 知樹<sup>3)</sup>、大塚 秀樹<sup>2)</sup>、笠井 亮佑<sup>2)</sup>、高尾 正一郎<sup>4)</sup>、藤田 浩司<sup>5)</sup>、和泉 唯信<sup>5)</sup>、新家 崇義<sup>3)</sup>、生島 仁史<sup>6)</sup>、原田 雅史<sup>3)</sup>

1) 徳島大学医学部保健科学研究科 保健学専攻、2) 徳島大学医歯薬学研究部 画像医学・核医学、3) 徳島大学病院 放射線科、4) 徳島大学医歯薬学研究部 放射線診断学、5) 徳島大学病院 脳神経内科、6) 徳島大学医歯薬学研究部 放射線治療学

**30. 悪性リンパ腫との鑑別が画像上困難であった播種性非結核性抗酸菌症の1例**

山田 鈴晏<sup>1)</sup>、川口 直人<sup>1)</sup>、村田 亮洋<sup>1)</sup>、末盛 浩一郎<sup>2)</sup>、赤坂 匠<sup>1)</sup>、小林 祐介<sup>1)</sup>、細川 貴晶<sup>1)</sup>、河内 孝範<sup>1)</sup>、吉田 和樹<sup>1)</sup>、田邊 裕貴<sup>1)</sup>、城戸 輝仁<sup>1)</sup>

1) 愛媛大学医学部放射線科、2) 愛媛大学医学部第一内科

1 日目 12 月 13 日 (金)

IVR I

【第 2 会場】 15 : 50 ~ 16 : 25

座長 : 山西 伴明 (高知大学医学部 放射線診断・IVR)

**31. 急性胆嚢炎の PTGBD/PTGBA における非経肝的胆嚢直接穿刺の検討**

秋山 直子<sup>1)</sup>、杉山 真一郎<sup>2)</sup>、平田 雄三<sup>3)</sup>

1) 済生会広島病院 放射線科、2) 済生会広島病院 消化器内科、3) 済生会広島病院 外科

**32. 人工膝関節置換術後の反復性膝関節内血腫に対して動脈塞栓術を施行した 1 例**

加藤 翔太<sup>1)</sup>、荒木 久寿<sup>1)</sup>、宮本 明奈<sup>1)</sup>、河原 愛子<sup>1)</sup>、丸山 光也<sup>1)</sup>、吉田 理佳<sup>1)</sup>、安藤 慎司<sup>1)</sup>、中村 恩<sup>1)</sup>、楫 靖<sup>1)</sup>、多久和 紘志<sup>2)</sup>

1) 島根大学医学部付属病院 放射線科、2) 島根大学医学部付属病院 整形外科

**33. 当院における希釈 DSA の初期使用経験**

武川 真也<sup>1)</sup>、宗友 一晃<sup>1)</sup>、岡本 聡一郎<sup>1)</sup>、馬越 紀行<sup>1)</sup>、富田 晃司<sup>1)</sup>、松井 裕輔<sup>2)</sup>、生口 俊浩<sup>3)</sup>、平木 隆夫<sup>2)</sup>

1) 岡山大学病院 放射線科、2) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学、3) 岡山大学学術研究院保健学域

**34. 脾臓生検直後に出血性ショックを来した 1 例**

佐治 真美子<sup>1)</sup>、岡本 聡一郎<sup>1)</sup>、宗友 一晃<sup>1)</sup>、馬越 紀行<sup>1)</sup>、富田 晃司<sup>1)</sup>、松井 祐輔<sup>2)</sup>、生口 俊浩<sup>3)</sup>、肥山 隆一郎<sup>4)</sup>、平木 隆夫<sup>2)</sup>

1) 岡山大学病院 放射線科、2) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学、3) 岡山大学学術研究院保健学域、4) 岡山大学病院 血液・腫瘍内科

## 2日目 12月14日(土)

### 肝胆膵脾

【第1会場】 11:10~11:45

座長：藤本 憲吾（労働者健康安全機構 香川労災病院 放射線診断科）

#### 35. 2日間の経過で移動していた肝内異物の1例

児玉 久幸、橋本 和樹、太刀掛 俊浩、隅田 ますみ  
中国労災病院 放射線診断科

#### 36. 肝細胞癌との鑑別が困難であった肝内血腫の一例

東 麻由美、田辺 昌寛、伊原 研一郎、中嶋 優智、伊東 克能  
山口大学 放射線科

#### 37. 肝原発腺扁平上皮癌の一例

岡田 彩香<sup>1)</sup>、海老原 るい<sup>1)</sup>、小林 彩<sup>1)</sup>、浦岡 大知<sup>1)</sup>、岡田 加奈子<sup>1)</sup>、松田 恵<sup>1)</sup>、靄岡 慎太郎<sup>1)</sup>、高田 紀子<sup>1)</sup>、上津 孝太郎<sup>1)</sup>、城戸 輝仁<sup>1)</sup>、岩田 みく<sup>2)</sup>、伊藤 千尋<sup>2)</sup>、田村 圭<sup>2)</sup>、榎田 祐三<sup>2)</sup>、倉田 美恵<sup>3,4)</sup>、北澤 理子<sup>5)</sup>

1) 愛媛大学医学部附属病院 放射線科、2) 愛媛大学医学部附属病院 肝臓・胆のう・膵臓・移植外科、3) 愛媛大学医学部 プロテオサイエンスセンター、4) 愛媛大学医学部 解析病理学、5) 愛媛大学医学部 病理診断学

#### 38. Gd-EOB-DTPA 造影 MRI 肝細胞相にて不均一な信号強度を呈した悪性肝腫瘍の一例

亀井 友志<sup>1)</sup>、新家 崇義<sup>1)</sup>、古谷 光平<sup>1)</sup>、松本 真奈<sup>1)</sup>、簗手 鴻<sup>1)</sup>、岡田 直子<sup>1)</sup>、平岡 淳一郎<sup>1)</sup>、松下 知樹<sup>1)</sup>、松崎 紗弥<sup>1)</sup>、三橋 遼太<sup>1)</sup>、高岡 友紀子<sup>1)</sup>、廣島 由夏<sup>1)</sup>、音見 暢一<sup>1)</sup>、大塚 秀樹<sup>1)</sup>、上原 久典<sup>2)</sup>、常山 幸一<sup>3)</sup>、原田 雅史<sup>1)</sup>

1) 徳島大学病院 放射線診断科、2) 徳島大学病院 病理診断科・病理部、3) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 疾患病理学分野

## 2日目 12月14日(土)

胸部

【第1会場】 11:50~12:15

座長：檜垣 篤（川崎医科大学 放射線診断学教室）

### 39. T,N,M 全てで病期診断上の pitfall を有した肺癌の1例

玉井 文明<sup>1)</sup>、徳永 伸子<sup>1)</sup>、竹本 拓正<sup>1)</sup>、細川 浩平<sup>1)</sup>、清水 輝彦<sup>1)</sup>、桐山 郁子<sup>1)</sup>、酒井 伸也<sup>1)</sup>、菅原 敬文<sup>1)</sup>、上野 剛<sup>2)</sup>、寺本 典弘<sup>3)</sup>

1) 国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科、2) 国立病院機構四国がんセンター 呼吸器外科、3) 国立病院機構四国がんセンター 病理科

### 40. 胸腺非定型カルチノイドを契機に発見された多発性内分泌腫瘍 MEN1 型の1例

本多 悠樹<sup>1)</sup>、仰木 健太<sup>1)</sup>、泉 尊康<sup>1)</sup>、西森 美貴<sup>1)</sup>、中路 康介<sup>1)</sup>、新田 紀子<sup>1)</sup>、宮武 加苗<sup>1)</sup>、栗岡 勇輔<sup>2)</sup>、佐竹 悠良<sup>2)</sup>、田村 昌也<sup>3)</sup>、井口 みつこ<sup>4)</sup>、村上一郎<sup>4)</sup>、山上 卓士<sup>1)</sup>

1) 高知大学医学部 放射線診断・IVR 学講座、2) 高知大学医学部 腫瘍内科、3) 高知大学医学部 呼吸器外科、4) 高知大学医学部 病理診断部

### 41. 両側肺野に多発すりガラス陰影を呈した乳癌による肺転移の一例

戸田 大貴<sup>1)</sup>、小山 貴<sup>1)</sup>、吉野 久美子<sup>1)</sup>、許 怡亮<sup>1)</sup>、高橋 鮎子<sup>3)</sup>、浅田 昌紀<sup>2)</sup>、能登原 憲司<sup>2)</sup>

1) 倉敷中央病院 放射線診断科、2) 倉敷中央病院 病理診断科、3) 倉敷中央病院 呼吸器外科

## 2日目 12月14日(土)

### 治療 I

【第2会場】

10:00~10:50

座長：穴田 雅英（香川大学医学部附属病院 放射線治療科）

#### 42. 神経芽腫 stage4S で肝臓に緊急照射を行った1例

竹本 有里<sup>1)</sup>、片山 敬久<sup>1)</sup>、白石 明日香<sup>1)</sup>、宇賀 麻由<sup>1)</sup>、丸中 三菜子<sup>1)</sup>、吉村 孝一<sup>1)</sup>、向井 敬<sup>1)</sup>、中原 康雄<sup>2)</sup>、田邊 新<sup>3)</sup>、新屋 晴孝<sup>4)</sup>、平木 隆夫<sup>3)</sup>

1) 岡山医療センター 放射線科、2) 岡山医療センター 小児外科、3) 岡山大学医学部 放射線医学教室、4) 岡山済生会総合病院 放射線科

#### 43. 非小細胞肺癌・定位放射線治療後の再発診断における FDG-PET および FLT-PET 検査の集積評価

赤木 由紀夫<sup>1)</sup>、大成 妙<sup>2)</sup>、直樹 邦夫<sup>2)</sup>、市木 敏夫<sup>2)</sup>、廣川 裕<sup>2)</sup>

1) 広島平和クリニック 高精度放射線治療センター、2) 広島平和クリニック がんどック先端医療健診センター

#### 44. 切除不能局所進行膀胱癌に対する根治的放射線治療症例の後ろ向き観察研究

土井 歆子

県立広島病院 放射線治療科

#### 45. 限局性脈絡膜血管腫に対する根治的放射線治療により眼所見の改善を認めた2例

長野 奈津子<sup>1)</sup>、山森 雲太<sup>1)</sup>、鰐岡 広志<sup>1)</sup>、宇野 将史<sup>1)</sup>、植 敦士<sup>1)</sup>、園山 陽子<sup>1)</sup>、兒玉 達夫<sup>2)</sup>、玉置 幸久<sup>1)</sup>

1) 島根大学医学部附属病院 放射線治療科、2) 島根大学医学部附属病院 眼科

#### 46. 甲状腺 CASTLE に術後放射線を施行した1例

山本 倫太郎<sup>1)</sup>、渡邊 謙太<sup>1)</sup>、佐治 真美子<sup>1)</sup>、武川 真也<sup>1)</sup>、長田 栞<sup>1)</sup>、木村 優太<sup>1)</sup>、田邊 新<sup>2)</sup>、吉尾 浩太郎<sup>2)</sup>、平木 隆夫<sup>3)</sup>

1) 岡山大学病院 放射線科、2) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 陽子線治療学、3) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

#### 47. 高知医療センターにおける TBI の治療成績

小倉 拓也<sup>1)</sup>、今井 利<sup>2)</sup>、藤原 利輝<sup>3)</sup>、植田 太郎<sup>3)</sup>、刈谷 真爾<sup>3)</sup>、木村 智樹<sup>3)</sup>、西岡 明人<sup>1)</sup>

1) 高知医療センター 放射線療法科、2) 高知医療センター 血液内科・輸血科、3) 高知大学医学部 放射線腫瘍学講座

## 2日目 12月14日(土)

### 治療Ⅱ

【第2会場】 10:55~11:35

座長：木村 智樹（高知大学医学部 放射線腫瘍学講座）

#### 48. 再発子宮頸癌病変に対して組織内照射を用いて再照射を施行した2症例

境 恵輔<sup>1)</sup>、鳥塚 大地<sup>1)</sup>、藤井 康太<sup>1)</sup>、花澤 豪樹<sup>1)</sup>、深江 郁<sup>2)</sup>、澤山 咲輝<sup>2)</sup>、堀川 直城<sup>2)</sup>、境 麻未<sup>3)</sup>、板坂 聡<sup>1)</sup>

1) 倉敷中央病院 放射線治療科、2) 倉敷中央病院 産婦人科、3) 倉敷中央病院 医療技術本部

#### 49. 子宮体癌に対する根治的放射線治療成績の検討

谷 茂行<sup>1)</sup>、西淵 いくの<sup>1)</sup>、土井 歆子<sup>2)</sup>、今野 伸樹<sup>1)</sup>、勝田 剛<sup>1)</sup>、越智 裕貴<sup>1)</sup>、坂内 裕志<sup>1)</sup>、廣川 淳一<sup>1)</sup>、村上 祐司<sup>1)</sup>

1) 広島大学病院 放射線治療科、2) 県立広島病院 放射線治療科

#### 50. 放射線治療が局所コントロール、症状予防に有効であった NUT carcinoma の一例

吉田 賢史<sup>1)</sup>、坂口 弘美<sup>1)</sup>、北川 寛<sup>1)</sup>、竹内 有樹<sup>1)</sup>、奥野 啓介<sup>2)</sup>

1) 鳥取大学医学部附属病院 放射線治療科、2) 鳥取大学医学部附属病院 小児科

#### 51. 外耳道癌に対する放射線治療成績の検討

河田 裕二郎<sup>1)</sup>、池田 尚生<sup>1)</sup>、松田 恵治<sup>1)</sup>、神谷 伸彦<sup>1)</sup>、釋舎 竜司<sup>1)</sup>、林 貴史<sup>1)</sup>、福田 裕次郎<sup>2)</sup>、原 浩貴<sup>2)</sup>、勝井 邦彰<sup>1)</sup>

1) 川崎医科大学 放射線腫瘍学、2) 川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

#### 52. 当院における高リスク前立腺癌患者に対する外照射併用小線源治療の治療成績

久保 亜貴子、外磯 千智、川中 崇、生島 仁史

徳島大学病院 放射線科

## 2日目 12月14日(土)

IVR II

【第2会場】 11:40~12:15

座長：宗友 一晃（岡山大学病院 放射線科）

### 53. 抜去困難な CV カテーテルを抜去した 1 例

田尻 展久<sup>1)</sup>、山田 実典<sup>1)</sup>、平木 隆夫<sup>2)</sup>

1) 香川県立中央病院 放射線科、2) 岡山大学病院 放射線科

### 54. 胃十二指腸動脈断端部の仮性瘤に対して動脈塞栓術を施行し、経過でNBCAの十二指腸排出が疑われた 1 例

武田 小渚<sup>1)</sup>、田村 彰久<sup>1)</sup>、坂根 寛晃<sup>1)</sup>、川井 咲<sup>1)</sup>、谷為 乃扶子<sup>1)</sup>、高須 深雪<sup>1)</sup>、飯田 慎<sup>1)</sup>、山崎 辰洋<sup>2)</sup>、吉田 龍一<sup>3)</sup>、松川 啓義<sup>3)</sup>、粟井 和夫<sup>4)</sup>

1) 広島市立広島市民病院 放射線診断科、2) 広島市立広島市民病院 内科、3) 広島市立広島市民病院 外科、4) 広島大学病院 放射線診断科

### 55. 右浅大腿動脈の仮性動脈瘤に対し、遠位側から逆行性アプローチで塞栓した一例

森下 慎太郎、帖佐 啓吾、坂原 朝子、前田 章吾、近藤 翔太、東堀 遥、三谷 英範、福本 航、粟井 和夫

広島大学病院 放射線診断科

### 56. 当院での類骨骨腫に対する RFA の初期経験

松本 真奈<sup>1)</sup>、新井 悠太<sup>1)</sup>、平岡 淳一郎<sup>1)</sup>、亀井 友志<sup>1)</sup>、松下 知樹<sup>1)</sup>、三橋 遼太<sup>1)</sup>、原田 雅史<sup>1)</sup>、岩本 誠司<sup>2)</sup>、小林 直登<sup>3)</sup>、土岐 俊一<sup>4)</sup>

1) 徳島大学病院 放射線科、2) 徳島市民病院 放射線科、3) 徳島県立中央病院 放射線科、4) 徳島大学病院 整形外科

## 共催・協賛企業

### 【共催】

GE ヘルスケアファーマ株式会社  
日本メジフィジックス株式会社  
テルモ株式会社

### 【企業展示】

東レ・メディカル株式会社  
バイエル薬品株式会社  
富士フイルムメディカル株式会社  
PSP 株式会社

### 【広告掲載】

アストラゼネカ株式会社	キヤノンメディカルシステムズ株式会社
エーザイ株式会社	ゲルベ・ジャパン株式会社
株式会社ウイン・インターナショナル	シーマン株式会社
株式会社シーメック	シーメンスヘルスケア株式会社
株式会社千代田テクノル	日本メジフィジックス株式会社
株式会社パイオラックスメディカルデバイス	日本ライフライン株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン	メディオンリンク株式会社
株式会社メディコスヒラタ	メディキット株式会社
株式会社メディコン	SB カワスミ株式会社

### 【寄付】

朝日インテック J セールス株式会社  
株式会社東海メディカルプロダクツ  
PDR ファーマ株式会社

(順不同)

令和 6 年 10 月 31 日現在

「第 141 回日本医学放射線学会中国・四国地方会」開催にあたり、上記企業よりご協賛いただきました。ここに熱く御礼申し上げます。





hve  
Human Health Care

## 患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。  
病氣とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。  
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、  
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていきたいと思えます。  
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。  
病氣を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。  
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



エーザイはWHOのソリパチアフェクトリが商標登録済みです。



## New Innovative Wave

「新しい医療周辺ビジネスの構築」を通じて  
社会に貢献していきます

### 株式会社 ウィン・インターナショナル

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン 21 階  
TEL 03-3548-0788

※お近くの拠点はこちらから



「健康で豊かな暮らしを創りたい」  
これが私たちの願いです。



### 在宅医療・介護福祉事業

- 帝人在宅医療機器レンタル
- 在宅医療機器販売・レンタル
- ストーマ用具・福祉介護用品販売

### 医療器材事業

- 医療器材・機器販売
- 医療機器メンテナンス
- 救命救急・防災関連商品販売
- 開業支援

### SPD事業

- 院内物流管理代行業務
- 手術室支援業務
- 医療機器保守点検業務



高知本社 / TEL:088-880-0666

四万十営業所 / TEL:0880-31-2620

愛媛支店 / TEL:089-905-8666

新居浜営業所 / TEL:0897-47-8168

松山営業所 / TEL:089-905-8666

宇和島出張所 / TEL:0895-25-1002

今治出張所 / TEL:0898-33-2516

高松営業所 / TEL:087-813-9056

丸亀物流センター / TEL:0877-85-7212

## What science can do

### オンコロジー併用療法

アストラゼネカは、バイオ医薬品と低分子医薬品を併用することで、がん細胞を直接攻撃すると同時に、身体の自己免疫システムを活性化することにより、がん細胞の細胞死を誘発する治療法の開発に取り組んでいます。



アストラゼネカ株式会社

〒530-0011 大阪府北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワーB  
www.astrazeneca.co.jp/

「バルーンダイレーター」ならぬ  
「ダイレーターバルーン」コンセプト。

*Train*  
PTA BALLOON CATHETER

テーパーロングノーズ(親水性コート)

ハイプレッシャーバルーン

ノン・コーティングのバルーン部

「屈曲蛇行した血管」、「急峻に分岐する血管」、  
「タイトな狭窄、閉塞部位」、「吻合部付近の病変」、  
これら病変部へ挿入されたガイドワイヤーにスムーズに追従し、  
クロスする血管拡張用バルーンカテーテル。  
それがTrain®です。

販売名：PTAバルーンカテーテルII  
医療機器承認番号：30200BZX00070000

**PIOLAX**

【販売元】  
株式会社 **パイオラックス メディカル デバイス**

〒245-0053 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2265-3 (真田に隣する和歌いせせ先) TEL:045-517-9740 FAX:045-811-8960

【製造販売元】  
**フィルメック株式会社** 〒463-0024 愛知県名古屋守山区輪田町1703番地

A-Train-12203V1CO-A5

**PHILIPS**

# Innovation that starts with you

フィリップスは2030年までに  
年間30億人の生活の向上に貢献することをビジョンとしています。  
すべての人たちが健やかで幸せに、人生を楽しんでもらいたい。  
そのためにイノベーションとテクノロジーを加速し、  
新しい価値を創り出していきます。

もっと健やかな未来へ。フィリップス。

innovation + you

株式会社フィリップス・ジャパン  
www.philips.co.jp  
© 2017 Philips Japan, Ltd.

 **Gold Anchor™**  
The One Stable Marker



まるでマンチャクのような形状で組織内に埋め込まれ、  
マイグレーションが少ないことが特徴です。

また、国内でMRI装置での視認性が認められた金属製マーカです。

留置に使われる針は細く、体内に埋め込まれるマーカサイズが小さいため、  
患者様への苦痛や不快感を和らげます。

植込み型病変識別マーカ

## Gold Anchor™ マーカ

モデル	サイズ	● 25G		● 22G		● 20G
	長さ	152mm	80mm	152mm	202mm	202mm
アイサイズ	φ0.28 x 10mm	GA150-10	-	-	GA200-10	-
	φ0.28 x 20mm	GA150-20	-	-	GA200-20	-
	φ0.4 x 10mm	-	GAB0-10-B	GA150X-10-B	GA200-10-B	GA200X-10-B
	φ0.4 x 20mm	-	GAB0-20-B	GA150X-20-B	GA200-20-B	GA200X-20-B

【輸入元】

GAジャパンカンパニー合同会社

URL : <http://gajapan-c.com/>

【販売元】

 株式会社 千代田テクノロ

URL : <https://www.c-technol.co.jp>

E-mail : [ctc-master@c-technol.co.jp](mailto:ctc-master@c-technol.co.jp)

医療機器承認番号：22700BZX00216000  
適用臓器：肺、前立腺、肝臓、膵臓、乳房

# Ruby GEN II EMBOLIZATION SYSTEM

Ruby COIL SYSTEM/POD SYSTEM

最大径40mmのサイズラインナップにより、  
腹部領域における様々な症例において、  
コイル治療の選択肢が広がります。

製造販売業者

株式会社 **メディコ**  **ヒラタ**

本 部 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀3丁目8番8号 電話 6443-2388  
http://www.medico-hirate.co.jp/

販売者: Penumbra PC400 コイルシステム 承認番号: 224008ZX00294000

PLD4133031F023010000000-0000

## パワーポート™ ClearVUE™ isp パワーポート™ ClearVUE™ slim

### 造影剤の高圧注入可能な 初めての MR safe なポート

**優れた撮像を可能にします。安全な MRI 検査を提供します。**

- **アーチファクトの影響が少ない** ... MRI/CT 画像の新しい腫瘍の成長、新しい癌性病変  
または転移した癌の識別を妨げるアーチファクトを減らします。
- **安全な MRI 検査を提供** ..... 造影剤の高圧注入可能な初めての MR Safe なポートです。
- **放射線療法への影響を低減** \* ..... 後方や側方への散乱または減衰は観察されません。 \*社内データより

• 資料に必ず添付添文（注意事項等掲載）を読み、本製品の使用目的、禁忌・禁止、警告、使用上の注意事項を守り、使用法に従って正しくご使用ください。  
本製品の電子添文は独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）のホームページで閲覧できます。

• 製品の仕様・形状等は、改良等の理由により予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

製造販売元  
株式会社メディコン  
カスタマーサービス [www.bdj.co.jp/s/cs/](http://www.bdj.co.jp/s/cs/)

[bd.com/jp/](http://bd.com/jp/)

BD, the BD logo, ClearVUE, PowerPort are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2014 BD. All rights reserved.  
BD-118275



販売名: パワーポートClearVUE™ isp  
承認番号: 302008Z090110000  
クラス分類: [K] 高度管理医療機器  
一般名: 高圧的使用注入用磁気みポート

販売名: パワーポートClearVUE™ slim  
承認番号: 302008Z090110000  
クラス分類: [K] 高度管理医療機器  
一般名: 高圧的使用注入用磁気みポート



**Canon**

## 医療の本質を見抜く、High Resolution ADCT。

Area Detector CT「Aquilion ONE」と、  
高精細 CT「Aquilion Precision」で培った技術を継承、刷新し、  
超解像画像再構成技術とAIを活用した自動化技術<sup>※1</sup>を搭載。

# Aquilion ONE

INSIGHT Edition



※1 自動化技術 設計の段階で AI技術を使用しており、本システムは自己学習機能を有していません。  
【一般名】全身用X線CT装置装置 【販売名】CTスキャナ Aquilion ONE TSX-308A 【登録番号】305ACBZX00005000

B000893

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

**Magnescape**<sup>®</sup>  
meglumine gadoterate

Guerbet |

環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

# マグネスコープ<sup>®</sup>

## 静注38%シリンジ

Magnescape<sup>®</sup> iv inj. 38% Syringe  
10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL

ガドテル酸メグルミン注射液

処方箋医薬品<sup>※1</sup>

注1 処方箋医薬品：注薬一長所等の処方箋により使用すること。  
製法・効果、用法・用量、警告・禁忌（原則禁忌を含む）および  
使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。



製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社**

東京都千代田区豊町6丁目4番6号  
<http://www.guerbet.com/jp-ja>

2022年6月作成

マグネスコープ、Magnescapeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。MG1220981

# SX-Pro Neo X線防護眼鏡



Made in Japan (鯖江製)

- ◎フロント部分の角度を変える事により、本品と頬の隙間を調節する事が出来ます。
- ◎遮蔽シートはフレームに埋め込まれており、凹凸の少ないデザインです。
- ◎ノーズパッドは体温によって柔らかくなり、鼻へのフィット感を高めています。

(お問い合わせ先)



シーマン株式会社  
<https://www.sheet-man.co.jp>

本社 大阪市北区東瓦町1丁目12番10号 〒530-0044  
TEL:06-6254-7702 FAX:06-6254-7714  
東京支店 TEL:03-5327-3521 FAX:03-5327-3522  
九州支店 TEL:090-283-7400 FAX:090-283-7401  
本社営業部 TEL:052-218-7307 FAX:052-218-7308

販売名: SX-Pro Neo X線防護眼鏡  
届出番号: 27B1X00011F00002  
製造販売元: スーガン株式会社

X線CT装置

**SOMATOM Pro.Pulse**

# Unlock Dual Source CT. Everywhere.

[www.siemens-healthineers.com/jp](http://www.siemens-healthineers.com/jp)

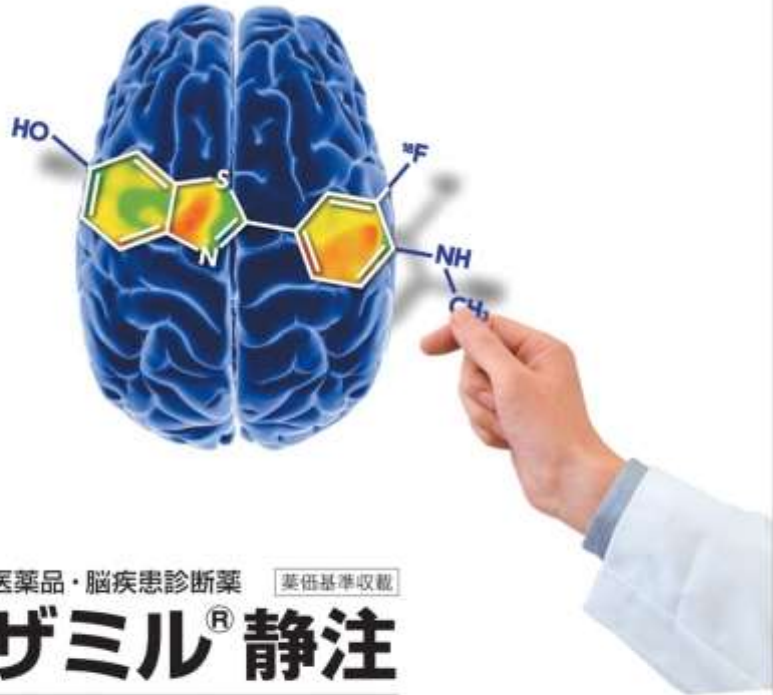
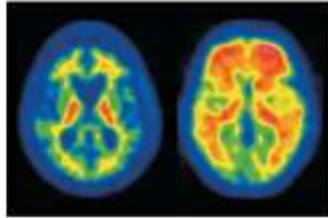


**SIEMENS**  
Healthineers

放射線科CT装置部 SOMATOM Pro.Pulse 製造番号: 30044000000000



nihon  
medi+physics



放射性医薬品・脳疾患診断薬 薬価基準収載

処方箋医薬品<sup>特</sup>

# ビザミル<sup>®</sup> 静注

放射性医薬品基準フルテタモル(<sup>18</sup>F)注射液  
注)注意-医師等の処方箋により使用すること

●効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は添付文書をご参照ください。

特・登録商標



製造販売元

日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号  
支店請求先及び問い合わせ先 ☎0120-07-6941

弊社ホームページの「医師関係者専用情報」サイトで  
PET検査について紹介しています。  
<https://www.nmp.co.jp>

2024年9月改訂

wallaby  
phenox

## Avenir

Embolic Coil

Safety, Speedy, Smoothly

販売名: Wallaby Avenir コイルシステム 一般名: 脳心臓動脈内血管内塞栓用補綴材 医療機器承認番号: 3020062000108300

製造販売業者

日本ライフライン株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号  
<https://www.jll.co.jp>

JLL Japan Lifeline

遠隔読影支援・K-MIX R サポート

医療機器導入・IT構築・保守サポート

読  
る。

遠隔読影を依頼する



K-MIX R

二読う。

二読読の効率に

DICOむん。

DICOのオンライン読影にむん

X

IT

DXすう。

ITの

ITの導入や保守サポート

モ  
ダ  
る。

モダリティなどの機器やITを導入する



R-Vision SHIP

どっちもやれるう。



Medi on Link

Medikit Occlusion Balloon Catheter

# CANDIS™

キャンディス

Coaxial And Double Interruption System

メディキット オクリュージョンバルーンカテーテル

## 一歩進んだ BRTO 用 オクリュージョンシステム

- ダブルバルーン構造により、効果的に流出路を閉塞することが可能です。
- 子カテーテル内にマイクロカテーテルを挿入することができるため、マイクロカテーテルを併用した、より選択的な硬化剤の注入が可能です。
- 子カテーテルは柔軟で血管選択性が高く、膵臓の分枝部を超えて末梢まで挿入が可能です。



メディキット株式会社

発 売 元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201  
製造販売元：東亜メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県白川市大字白知屋字湯川17148-6 TEL.0982-63-8000  
<http://www.medikit.co.jp/>  
<http://www.togomedikit.co.jp/>

TEL.03-21600622



sumius

# LEONIS Mova (レオニスムーバ®)

## 混沌からの脱出

新しいマイクロカテーテル操作の時代へ



【製造販売業者】

**SBカワスミ株式会社**

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号

【お問い合わせ先電話番号】

東京 ☎03-5462-4824

札幌 ☎0133-60-2400

仙台 ☎022-742-2471

大阪 ☎06-7659-2156

名古屋 ☎052-726-8381

北関東 ☎0495-77-2621

広島 ☎082-542-1381

福岡 ☎092-624-0123

住友ベークライト株式会社と川澄化学工業株式会社は医療機器事業を2021年10月1日に統合し、「SBカワスミ株式会社」として新たにスタートしました。